

令和4年1月31日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム・ひなたぼっこえびすヶ丘

施設種類：認知症対応型共同生活介護

1月の運営推進会議は、コロナウイルス感染拡大防止の為、事前にホームの状況等を書面で送り、後日皆さんから意見を聞き運営推進会議開催に変えることにした。

【入居者状況】

入居者9名（女性 9名 男性 0名）

平均年齢 93歳 平均介護度 2.6

・退去・・・1名 ・入居・・・1名

【活動状況】

- ・ 散歩・日光浴・ドライブ・体操
- ・ 計算ドリル・新聞折り・書写・雑巾縫い・編み物・縫物
- ・ 塗り絵
- ・ 行事～お節料理作り・福笑い・初詣

【事故・ヒヤリハット・苦情】

- ・ 事故 3件（転倒・ベット柵で打撲）
大事には至らなかった
- ・ ヒヤリハット 3件（誤嚥の危険・入居者同士のトラブル等）

【その他】

*火災時の避難訓練実施(消防署・アルソック立ち合いのもと実施)
(指導内容)

- ・ 職員はホーム内全ての消防設備・使用方法等を確実に理解しておくこと
- ・ 出火場所のドアは閉めるが、避難誘導線は排煙の為ドアを開ける

*実地指導

- ・ 加算に関する書類や各マニュアル・必須研修等の全書類問題なし

* 研修

- 虐待防止研修会（リモート）5名参加

* 身体拘束適正委員会

- 身体拘束の事例はなし
- 虐待防止研修会（リモート）に参加した職員による伝達講習を行う

* 面会について

- コロナの感染状況緩和により、12月25日まで面会制限を一時的に解除し、対面面会を行った。

今までは窓越し面会やリモート面会で会話も十分できない状態であったが、居室で面会してもらうことで、入居者の方もご家族も久しぶりの対面に大変喜ばれた。県外の方も久しぶりに対面してもらった。

今後もコロナの感染状況を確認しながら、入居者の方やご家族の方の思いに寄り添いながら対応していきたい。

(意見)

- ご家族の方も感染予防のためとは重々承知しながらも、直接会いたい気持ちはずっと持っておられたと思うので、12月に対面面会出来た事は良かった。
- ホーム訪問時に生け花教室や折り紙教室等皆さんの作品を観るのを楽しみにしたい。
- 地域行事はいまのところはなし